

対人援助基礎研修会

～対人援助の作法を身につけて、仕事をアップグレードしよう～

人とうまくかかわる
力を高めたい

支援者としての力量を上げ
て、利用者に喜ばれる仕事が
したい

支援がうまく回らないとき、
どのようなことをしたらいいん
だろう…

対人援助のワザをレベルアッ
プさせたいけれど、何をしたら
いいんだろう…



今年度からは、**研修が全面的にバージョンアップします！**
“単なるコミュニケーション”が“**フロの仕事**”に変わる**ワザ**を、
講義だけでなく、グループワークを通して身につけましょう！



開催日 **平成30年12月8日(土)**

会場 **倉吉体育文化会館**

※詳細は裏面をご覧ください

主催 **鳥取県**

事務局 **地域で支える仕組み研究会（米子市西倉吉町 83 - 3 社会福祉法人地域でくらす会内）**
当団体は鳥取県内で相談業務に従事する心理・児童・障がい・保健・高齢・人権などのあらゆる分野の専門職等で構成されています。多分野にわたる対人援助職に共通した支援スキル等を研究、検討しています。今回の研修会は会員が講師等も担当いたします。

＜対人援助基礎研修会の概要＞

| | 開催日 | 時間 | 研修項目 | 講師等 | |
|----|--------------|-------------|-------------------|----------------------------------|--|
| 前編 | 12月8日 (土) | 9:00～9:10 | あいさつ 趣旨説明 | | |
| | | 9:10～10:00 | 自分の大切にしたい価値をみつけよう | 竹田伸也（鳥大大学院医学系研究科准教授・臨床心理士） | |
| | | 10:00～11:00 | 言葉を用いずに信頼関係を築く作法 | 片平志保（JR西日本米子保健師・臨床心理士） | |
| | | 11:00～11:10 | 休憩 | | |
| | | 11:10～12:10 | 相手の気持ちに寄り添う作法 | 平林和宏（権利擁護ネットワークほうき・社会福祉士） | |
| | | ～12:30 | 質疑応答・振り返り | | |
| 後編 | | 12:30～13:30 | 休憩 | | |
| | | 13:30～14:30 | 相手に質問するときの作法 | 竹田伸也（鳥大大学院医学系研究科准教授・臨床心理士） | |
| | | 14:30～15:30 | 相手に伝えるときの作法 | 藤原紀子（YMCA 米子医療福祉専門学校 介護福祉士科専任教員） | |
| | | 15:30～15:40 | 休憩 | | |
| | | 15:40～16:40 | 相手のもっている力を引き出す作法 | 柴谷淳（地域でくらす会 主任ケアマネージャー兼障害者相談支援員） | |
| | | ～17:00 | 質疑応答・振り返り・あいさつ | | |

*竹田伸也（鳥大・准教授）がアドバイザーとして出席します

・参加費： 2000円（参加者には『対人援助の作法』（中央法規）がテキストとして配布されます）

・会場： 倉吉体育文化会館 大研修室

倉吉市山根 529-2

電話 0858-26-4441

※駐車場に限りがあるため、なるべく「乗り合わせ」等に来ていただくようお願いいたします。

＜申込み方法＞

1 申し込み方法：FAX・郵送のいずれかで（電話申込不可） FAX 0858-24-0372

2 申込期限：平成30年11月30日（金）

3 定員数：120名（※全日程に参加される方を優先的に受け付けます）

4 受講証明書：希望があれば、全日程受講された方に受講証明書を発行します。

郵送先・問い合わせ先：〒682-0807 倉吉市幸町 529 番地

地域(まち)でくらす会 ヘルパーステーション蔵まち 担当者 小川 電話0858-24-0371

＜対人援助基礎研修会 参加申込書＞

| 連絡先 | 職名 | 氏名 | 備考欄 |
|-----|----|----|-----|
| 住所 | | | |
| 所属 | | | |
| 電話 | | | |
| FAX | | | |

FAX番号 0858-24-0372